

第8学年 国語科年間指導計画及び評価

年間合計時数 (141)

教科目標	趣旨	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
					社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりしている。
1 学期	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次の通り育成することを旨とする。 (1) 社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。 (2) 社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。 (3) 言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。	社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりしている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や共感したり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に人と関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値を認識しようとしているとともに、読書を生活に役立て、言葉を適切に使おうとしている。	主体的に学習に取り組む態度
	単元名	評価規準 (評価方法)			
	時間数	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	詩に親しむ 10	詩の中に出てくる好きな言葉や表現を、理由と共にまとめている。①③⑤		進んで語感を磨き、今までの学習を生かして朗読しようとしている。①②	
	人物を語る 10	登場人物の心情や考え方が表れた語句に注意して作品を読んでいる。②③④⑤		積極的に登場人物の設定のしかたなどを捉え、学習課題に沿って考えたことを伝え合おうとしている。①②	
	古典に親しむ 7	現代語訳や語注を手掛かりに「初草子」を読み、作者のものの見方や考え方を捉えている。②③⑤		進んで文章を読んで理解したことや考えたこととを知識や経験と結び付け、学習課題に沿って自分ならではの季節感を表す文章を書こうとしている。①②③⑤	
	比べて考える ～類語編～ 活用しない自立語 12	抽象的な概念を表す言葉について理解し、類義語の微妙な違いを考えることを通じて語感を磨いている。②③④⑤ 活用しない自立語の種類について理解し、品詞分類することができる。②④		今までの学習を生かして、積極的に抽象的な概念を表す語句の量を増し、活用しない自立語について学ぶ姿勢を見せ、語感を磨こうとしている。①②	
	活用する自立語 8	用言の活用形と活用の種類について、語例を基に理解している。②④⑤		今までの学習を生かして、積極的に単語の活用について理解しようとしている。①②	
	構成や描写を工夫して書く 10	これまでに学習した作品の構成や展開を振り返り、どんな点を自分の文章に生かしたいかを考えている。②③⑤		粘り強く文章の構成や展開を工夫し、学習の見通しをもって随筆を書こうとしている。①②⑤	
	2 学期	文章と図表などを結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈することができる。	文章が六つの部分でできていることを理解し、線や矢印を用いてそれらの関係を整理している。②③⑤	文章中の図表やグラフが何のために示されているのかを、対応する文章を基に考えている。②③④⑤	積極的に文章と図表などを結び付け、学習の見通しをもって考えたことを話し合おうとしている。①②③⑤
短歌を味わう 6	表現の効果を考えたり描写するなど、自分の考えが伝わる短歌になるように工夫することができる。	情景や心情が生きて伝わる言葉を選んだり短歌を創作している。②③④⑤	自分の思いが伝わるように、学習した短歌の形式や表現の工夫を参考にして短歌を作っている。②③⑤	学習したことを活かして、自らの言語活動を豊かにしようとしている。①②⑤	
「平家物語」 6	現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読み、古典に表れたものの見方や考え方をすることができる。	与一や義経の言動、扇の射落しなど音の反響に着目し、古人ののびやかな考え方を捉えている。古典の文章独特の調子やリズムを意識して暗唱している。①②③④⑤	登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。②④⑤	進んで登場人物の言動の意味について考え、学習課題に沿って考えたことを伝え合おうとしている。①②⑤	
作品の温かさを語る 4	登場人物の言動や行動の意味などについて考えて、内容を解釈することができる。	登場人物の言動や情景を表す語句に着目し、それらが作品に与える印象を述べている。②③	登場人物の言動から人柄や心情を読み取り、それらが話の展開や作品の印象にどうかわるかを捉えている。②③④⑤	作品の中で出会った言葉をもとに自らの言語活動を豊かにしようとしている①②⑤	
活用しない付属語 活用する付属語 7	助詞、助動詞について深く理解することができる。	助詞の種類や助動詞の活用形と活用の種類について、語例を基に理解している。①②④⑤	付属語の使い方によって文の意味が変わることを理解し、自らの表現活動に活かすことができる。①②④		
3 学期	テレビやインターネットに溢れている「広告」を分析することで、広告の目的や役割を理解し、制作者の意図を推察することができる。	セリフやキャスティング、音楽や雰囲気などに着目し、コマージュルを構成する要素を捉え、広告の目的や役割を理解している。②③	好きな漢詩を選び、気に入った表現や句を引用しながら、構成や表現の効果を伝え合っている。②③④⑤	進んで作品の特徴を生かして朗読し、学習課題に沿って好きな漢詩を選び、その理由を述べようとしている。①②⑤	
漢詩の世界 10	漢詩を読み、引用して解説したり、考えたことなどを伝え合ったりすることができる。	漢文特有の言葉遣いや調子を意識して朗読している。②③	好きな漢詩を選び、気に入った表現や句を引用しながら、構成や表現の効果を伝え合っている。②③④⑤	進んで作品の特徴を生かして朗読し、学習課題に沿って好きな漢詩を選び、その理由を述べようとしている。①②⑤	
多視点で語る 4	登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈することができる。	作品中の漢語を和語に置き換えると、印象がどのように変わるかを考えている。②③④	登場人物の人物像や表現のしかたなど、観点を明確にして作品の魅力や文章にまとめている。②③④⑤	粘り強く登場人物の言動の意味について考え、学習の見通しをもって作品の魅力をもとめようとしている。①②⑤	
学びを振り返る 5	学んだ内容をまとめ、わかりやすく伝えるように表現することができる。	1年間を振り返り、学習記録をまとめようとしている。①②	今までの学習を生かしてまとめたいものを発表しようとしている。①②⑤		
通年	点画の書き方と字形の整え方を理解して書くことができる。 楷書の書き方を理解して書くことができる。 行書を書く時の特徴的な動きを理解して書くことができる。	点画の書き方と字形の整え方を理解している。 楷書の書き方を理解して書いている。 行書を書くときの特徴的なお誤記を理解して書いている。①③			

主な評価方法

- ①学習姿勢【取り組み・態度・活動の様子の観察・グループ活動】
- ②授業ノート・メモ欄【板書内容の記入・メモ欄の充実】

- ③パフォーマンス【作文・小論文・発表・コマント・音読・暗唱・硬筆・毛筆】
- ④ペーパーテスト【小テスト・中間考査・期末考査】
- ⑤提出物【プリント・ワーク・漢字ノート等】

アドバイス

**授業の取組について**  
・ノートのメモ欄を有効活用して下さい。メモ欄の充実が評価材料のノート点にもつながります。また、定期考査の点数アップにもつながります。  
・話し合いや発表活動に主体的に参加してください。自分の頭で考えること、他者の発言から考えを深めることは学習の深化につながる大切な作業です。

家庭学習の進め方について

・毎週一回提出の漢字ノートを忘れずに出すようにして下さい。覚えにくい漢字は規定回数以上練習してもOKです。  
・読書も家庭学習です。漫画や図鑑等も知識を蓄えるためには必要ですが、基本的には活字の本を読みましよう。

教科 目 標	趣 旨	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	評価規準 (評価方法)	
					単元目標	思考・判断・表現
<p>数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1)数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2)数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見いだし統合的・発見的に考察する力、数学的な表現を道いて事象を簡潔・明確・的確に表現する力を養う。</p> <p>(3)数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度を養う。</p>		<p>文字を用いた式と連立2元1次方程式、平面図形と数学的な推論、1次関数、データの分布と確率などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解し、事象を数学化したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。</p>	<p>文字を用いて、数量の関係や法則などを考察する力、数学的な推論の過程に着目し、図形の性質や関係を論理的に考察し表現する力、関数関係に着目し、その特徴を表す式、グラフを相互に関連付けて考察する力、複数の集団のデータの分布に着目し、その傾向を比較して読み取り批判的に考察して判断したり、不確定な事象の起こりやすさについて考察したりする力を身に付けている。</p>	<p>数学的活動の楽しさや数学のよさを生かすために粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って検討しようとする態度、多面的に捉え考えようとしている。</p>	<p>評価規準 (評価方法)</p> <p>思考・判断・表現</p>	
<p>★単元目標</p> <p>★1次関数 15</p>	<p>簡単な整式の加法と減法及び単項式の乗法と除法の計算をすることができる。</p> <p>具体的な事象の中の数量の関係を文字を使った式で表したり、式の意味を読み取ったりすることができる。</p> <p>文字を使った式で数量及び数量の関係を捉え説明できることを理解している。</p> <p>目的に応じて、簡単な式を変形することができる。</p> <p>①②③④</p>	<p>2元1次方程式とその解の意味を理解している。</p> <p>連立2元1次方程式の必要性と意味及びその解の意味を理解している。</p> <p>簡単な連立2元1次方程式を解くことができる。</p> <p>①②③④</p>	<p>具体的な数の計算や既に学習した計算の方法と関連付けて、整式の加法と減法及び単項式の乗法と除法の計算の方法を考察し表現することができる。</p> <p>文字を使った式を活用して具体的な場面を考察し表現することができる。</p> <p>①②③④</p>	<p>文字を使った式の必要性と意味を考えようとしている。</p> <p>文字を使った式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。</p> <p>文字を使った式を活用して問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。</p> <p>②③④</p>	<p>主体的に学習に取り組む態度</p>	
<p>★1次関数 20</p>	<p>1次関数や2元1次方程式を関数を表す式としてとらえることを理解し、具体的な事象を1次関数を用いて考察し表現することができる力を養う。</p>	<p>1次関数について理解している。</p> <p>事象の中には1次関数として捉えられるものがあることを知っている。</p> <p>2元1次方程式を関数を表す式とみることができる。</p> <p>1次関数の変化の割合やグラフの切片と傾きの意味を理解している。</p> <p>1次関数の関係を表す式、グラフを用いて表現したり、処理したりすることができる。</p> <p>①②③④</p>	<p>1次関数として捉えられる2つの数量に式、式、グラフを相互に関連付けて考察し表現することができる。</p> <p>1次関数を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。</p> <p>①②③④</p>	<p>1次関数の必要性と意味を考えようとしている。</p> <p>1次関数について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。</p> <p>1次関数を活用して問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。</p> <p>②③④</p>	<p>主体的に学習に取り組む態度</p>	
<p>★平行と合同 19</p>	<p>平行線や角の性質、多角形の角についての性質、平面図形の合同を理解し、基本的な平面図形の性質を平行線や角の性質をもとに確かめ、筋道立てて説明することができる力を養う。</p>	<p>多角形の角についての性質が見いだせることを知っている。</p> <p>平行線や角の性質を理解している。</p> <p>平面図形の合同の意味及び三角形の合同条件について理解している。</p> <p>証明の必要性と意味及びその方法について理解している。</p> <p>①②③④</p>	<p>基本的な平面図形の性質を見いだし、平行線や角の性質をもとにそれらを確かめ、説明することができる。</p> <p>①②③④</p>	<p>証明の必要性と意味及び証明の方法を考えようとしている。</p> <p>平面図形の性質について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。</p> <p>平面図形の性質を活用して問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。</p> <p>②③④</p>	<p>主体的に学習に取り組む態度</p>	
<p>★三角形と四角形 23</p>	<p>証明の必要性と意味、証明の方法を理解し、三角形の合同条件をもとに、三角形や平行四辺形の基本的な性質を論理的に確かめたり、新たな性質を見出したりすることができる力を養う。</p>	<p>証明の必要性と意味及びその方法について理解している。</p> <p>定義やことからの仮定と結論、逆の意味を理解している。</p> <p>反例の意味を理解している。</p> <p>正方形、ひし形、長方形が平行四辺形の特別な形であることを理解している。</p> <p>①②③④</p>	<p>三角形の合同条件などをもとにして三角形や平行四辺形の基本的な性質を論理的に確かめることができる。</p> <p>証明を確かめて新たな性質を見いだし、表現することができる。</p> <p>三角形や平行四辺形の基本的な性質などを活用して具体的な事象を考察し、ことがらが正しくないことを証明するために、反例をあげることができる。</p> <p>①②③④</p>	<p>証明の必要性と意味及びその方法を考えようとしている。</p> <p>平面図形の性質や図形の合同について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。</p> <p>平面図形の性質を活用して問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。</p> <p>②③④</p>	<p>主体的に学習に取り組む態度</p>	
<p>★確率 10</p>	<p>多数回の試行によって得られる確率と関連付けて、場合の数をもとにして得られる確率の必要性と意味を理解し、必要性和意味、確率の求め方を理解し、不確定な事象を確立を用いて考察し表現することができる力を養う。</p>	<p>多数回の試行によって得られる確率と関連付けて、場合の数をもとにして得られる確率の必要性と意味を理解している。</p> <p>簡単な場合について確率を求めることができる。</p> <p>①②③④</p>	<p>同様に確かめられる確率の求め方を数をもとにして得られる確率の求め方を考察し表現することができる。</p> <p>確率を用いて不確定な事象を捉え、考察し表現することができる。</p> <p>①②③④</p>	<p>場合の数をもとにして得られる確率の必要性和意味を考えようとしている。</p> <p>不確定な事象の起こりやすさについて学んだことを生活や学習に生かそうとしている。</p> <p>確率を活用して問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。</p> <p>②③④</p>	<p>主体的に学習に取り組む態度</p>	
<p>★データの比較 5</p>	<p>四分位範囲や箱ひげ図の必要性と意味を理解し、データの分布の傾向を比較し読み取り考察し判断することができる力を養う。</p>	<p>四分位範囲や箱ひげ図の必要性と意味を理解している。</p> <p>コンピュータなどの情報手段を用いるなどしてデータを整理し箱ひげ図で表すことができる。</p> <p>①②③④</p>	<p>四分位範囲や箱ひげ図を用いてデータの分布の傾向を比較して読み取り、批判的に考察し判断することができる。</p> <p>①②③④</p>	<p>四分位範囲や箱ひげ図の必要性と意味を考えようとしている。</p> <p>データの分布について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。</p> <p>四分位範囲や箱ひげ図を活用して問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。</p> <p>②③④</p>	<p>主体的に学習に取り組む態度</p>	
<p>主な評価方法</p> <p>①テスト(定期考査、単元テスト、小テスト)</p> <p>②学習姿勢(取り組み態度、話し合い活動への取り組み)</p> <p>③レポートなど(単元まとめレポート、テスト直し)</p> <p>④提出物(問題集やプリントなど)</p>						
ア	ノートやプリントをしっかりと書きましよう。単元まとめレポートに役立ちます。	授業の取組について	定期テスト前の取り組みについて	家庭学習の進め方について		
ド	授業内では自分ができることを最大限やりましよう。ノートや教科書を戻返し、自分で調べるようにしましよう。	教科書やノート、授業プリントを見返しましよう。試験範囲の問題集はすべて取り組み、解き直しもしましよう。	教科書やノート、授業プリントを見返しましよう。試験範囲の問題集はすべて取り組み、解き直しもしましよう。	授業で学習した内容の問題集をすすめましよう。問題集をコツコツ進めておきましよう。分からない問題、難しい問題はそのままにせず、教科書やノートを戻返したり、友達や先生に聞いて、わからないまま先に進まないようにしましよう。		
バイ	協力して課題に取り組むときは、積極的に他の人に教えたり、教わったりしましよう。					
ス						



第8学年 理科年間指導計画及び評価

年間合計時数 (140)		知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
教 科 目 標		題 旨		自然の事物・現象から問題を思い出し、得た結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究している。		自然の事物・現象に連んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとする。	
単元名		単元目標		知識・技能		思考・判断・表現	
時間数		身の回りの物質を分解する実験を通して、原子や分子の関係性やつながりについて理解する。		物質の分層、原子・分子についての基本的な概念や原理・法則などを理解している。②④		物質の成り立ちなどを通して、化学変化における物質の変化を見いだすなど、科学的に探究している。①②③	
1 学期	★物質の変化	15	化学式・化学反応式によって、物質の組成や化学変化を表すことができるようになる。	○化学変化、酸化と還元、化学変化と燃焼についての基本的な概念や原理・法則などを理解している。②④ ○科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。②④	○化学変化についての観察、実験などを通して、化学変化における物質の変化を見いだすなど、科学的に探究している。②④ ○基礎的・基本的な知識及び技能を活用して課題を解決することができる。②④	○物質の成り立ちについての観察、実験などを通して、化学変化における物質の変化を見いだすなど、科学的に探究している。①②③ ○基礎的・基本的な知識及び技能を活用して課題を解決することができる。②④	○物質の成り立ちに関する事物・現象に連んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。①②③
	★生物と細胞	6	生物の組織などの観察を通して、植物と動物の細胞のつくりの特徴を理解する。	○生物と細胞についての基本的な概念や原理・法則などを理解している。②④ ○科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。②④	○生物と細胞についての観察、実験などを通して、生物の体のつくりはたまたらさきなど、科学的に探究している。②④ ○基礎的・基本的な知識及び技能を活用して課題を解決することができる。②④	○生物と細胞に関する事物・現象に連んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。①②③	
	★植物の体のつくりと働き	10	植物の葉や茎、根のつくりについての観察を通して、それらのつくりと、光合成、呼吸、散りのはたつきを理解する。	○葉・茎・根のつくりと働きについての基本的な概念や原理・法則などを理解している。②④ ○科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。②④	○生物と細胞についての観察、実験などを通して、植物の体のつくりはたまたらさきなど、科学的に探究している。②④ ○基礎的・基本的な知識及び技能を活用して課題を解決することができる。②④	○植物の体のつくりと働きに関する事物・現象に連んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。①②③	
	★動物の体のつくりと働き	14	消化や呼吸、血液の循環についての観察・実験を通して、動物の体に必要な物質の取入れを説明し、しくみを理解する。	○生命を維持する働き、刺激と反応についての基本的な概念や原理・法則などを理解している。②④ ○科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。②④	○動物の体のつくりと働きについての観察、実験などを通して、動物の体のつくりはたまたらさきなど、科学的に探究している。②④ ○基礎的・基本的な知識及び技能を活用して課題を解決することができる。②④	○動物の体のつくりと働きに関する事物・現象に連んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。①②③	
	★電流	29	回路の基本的な性質や、電流と電圧の関係についての規則性を見いだすことができる。	○回路と電流、電圧、電圧と電流、電流とエネルギー、静電気と電流についての基本的な概念や原理・法則などを理解している。②④ ○科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。②④	○電流に関する現象についての観察、実験などを通して、電流と電圧、電流の規則性や関係性を見いだすなど、科学的に探究している。②④ ○基礎的・基本的な知識及び技能を活用して課題を解決することができる。②④	○電流に関する事物・現象に連んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。①②③	
	★電流と磁界	15	電流の磁気作用や電流と磁界との相互作用を理解する。	○電流が流れる磁界、磁界中の電流が受ける力、電磁誘導と発電についての基本的な概念や原理・法則などを理解している。②④ ○科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。②④	○電流と磁界に関する現象についての観察、実験などを通して、電流と電圧、電流の規則性や関係性を見いだすなど、科学的に探究している。②④ ○基礎的・基本的な知識及び技能を活用して課題を解決することができる。②④	○電流と磁界に関する事物・現象に連んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。①②③	
2 学期	★気象観測	5	身のまわりの大気の状態を継続的に観測させて、気象要素の変化と大気の変化の関係を理解する。	○気象要素、気象観測についての基本的な概念や原理・法則などを理解している。②④ ○科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。②④	○気象観測についての観察、実験などを通して、天気の変化についての規則性や関係性を見いだすなど、科学的に探究している。②④ ○基礎的・基本的な知識及び技能を活用して課題を解決することができる。②④	○気象観測に関する事物・現象に連んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。①②③	
	★天気の変化	9	霧や雲のでき方を、空気中の水の変化と関連づけて理解する。	○霧や雲の発生、前線の通過と天気の変化についての基本的な概念や原理・法則などを理解している。②④ ○科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。②④	○雲や霧についての観察、実験などを通して、雲や霧の発生についての規則性や関係性を見いだすなど、科学的に探究している。②④ ○基礎的・基本的な知識及び技能を活用して課題を解決することができる。②④	○天気の変化に関する事物・現象に連んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。①②③	
	★日本の気象	11	大気の動きが、日本の気象に影響を与えることを理解するとともに、日本付近の気団と四季の天気の特徴の関連性を理解する。	○日本の天気の特徴、大気の動きと海流の影響についての基本的な概念や原理・法則などを理解している。②④ ○科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。②④	○日本の気象についての観察、実験などを通して、日本の気象についての規則性や関係性を見いだすなど、科学的に探究している。②④ ○基礎的・基本的な知識及び技能を活用して課題を解決することができる。②④	○日本の気象に関する事物・現象に連んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。①②③	
3 学期	★自然の恵みと気象災害	5	さまざまな気象災害を知ることで、今後の対応や危険について考えを深めることができる。	○自然の恵みと気象災害についての基本的な概念や原理・法則などを理解している。②④ ○科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。②④	○自然の恵みと気象災害についての観察、実験などを通して、自然災害についての規則性や関係性を見いだすなど、科学的に探究している。②④ ○基礎的・基本的な知識及び技能を活用して課題を解決することができる。②④	○自然の恵みと気象災害に関する事物・現象に連んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。①②③	
	★主要評価方法	①学習に向かう態度(取り組み態度等) ②パフォーマンス(レポート、実験操作等)		③提出物(ワークブック、ワークシート等) ④ペーパーテスト(単元テスト、定期考査等)		⑤授業の振り返り(振り返りシート)	
ア	授業の取組について	授業の取組について	定期テスト前の取り組みについて	家庭学習の進め方について	○週末1回は復習の時間をとり、その週に何を学習したのか把握するよう心掛しよう。 ○問題演習をすることで、「自分ができる、理解しているもの」とできない、理解していないものを整理するよう心掛しよう。 ○教科書をよみ直し、内容を自分で説明できるようにしよう。		

第8学年 社会科学年間指導計画及び評価

年間合計時数(105)

単元名 時間数	単元目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1 学期				
中世の日本 15	中世の日本について、よりよい社会の実現を視野に、課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付ける。	○我が国の国土及び世界の諸地域に関して、諸地域の諸事象や地域的特色を地理的に理解しているとともに、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。(地理的分野) ○我が国の歴史の大きな流れを世界の歴史を背景に、各時代の特色を踏まえに理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。(歴史的分野)	○地理に関する事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境の相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて公正に選択・判断したり、思考・判断したことを説明したり、それらに基づき議論したりしている。(地理的分野) ○歴史に関する事象の意味や意義、伝承、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し復讐の立場や歴史を踏まえて公正に選択・判断したり、思考・判断したことを説明したり、それらに基づき議論したりしている。(歴史的分野)	○日本や世界の地域に関する諸事象について、国家及び社会の担い手として、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。(地理的分野) ○歴史に関する諸事象について、国家及び社会の担い手として、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。(歴史的分野)
近世の日本 18	ヨーロッパ人來航、織田・豊臣による統一事業とその当時の対外関係、武将や豪商などの生活文化の展開などを基に、近世社会の基礎がつけられたことを理解する。(国際理解教育)	江戸幕府の成立と大名統制、身分制と農村の様子、鎖国などの幕府の対外政策と対外関係などを基に、幕府と藩による支配が確立したことを理解している。③④⑤	近世の日本を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現している。③④⑤	近世の日本について、よりよい社会の実現を視野に、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。①②③⑤
☆身近な地域の調査 2	地形図や主題図の読図、目的や用途に適した地図の作成などの地理的技術を身に付ける。	地図や景観写真、統計資料などを的確に読み取る技能や、地域調査を行う際の視点、方法を理解している。③④⑤	適切な地理的事象を取り上げ、それらを多面的・多角的に調査、考察している。③④⑤	対象地域の特色や課題を主体的に追究している。①②③⑤
日本の地域的特色 6	日本の地形や気候の特色、海洋に囲まれた日本の国土の特色などを基に、日本の自然環境に関する特色を理解する。	日本の地域的特色を、自然環境や人口、資源、エネルギー、産業、交通、通信などの視点から理解している。③④⑤	日本の地域的特色が、どのように変化し、どのような課題を抱えているのか、多面的・多角的に考察し、表現している。③④⑤	自然災害への対応や人口減少に伴う少子高齢化など、日本の地域的な課題について、主体的に追究しようとしている①②③⑤
九州地方 6	九州地方について、その地域的特色や地域の課題を理解する。	九州地方の地形や気候などの自然環境に関する特色を理解している。③④⑤	九州地方の自然環境や、大陸・国内との結び付き、地域の課題などを多面的・多角的に考察し、表現している。③④⑤	九州地方の自然環境と生活、産業との関わりについての課題を主体的に追究しようとしている。①②③⑤
中国・四国地方 6	中国・四国地方について、その地域的特色や地域の課題を理解する。	地図や資料から、中国・四国地方の交通・通信網による結び付きの変化について理解している。③④⑤	中国・四国地方の結び付きの変化や産業の変容について、多面的・多角的に考察し、表現している。③④⑤	中国・四国地方のよりよい社会の実現を視野に、地域の活性化に向け、主体的に追究しようとしている。①②③⑤
近畿地方 6	近畿地方について、その地域的特色や地域の課題を理解する。	近畿地方の自然環境や歴史の景観に関する事象を読み取る技能を身に付け、地域的特色を理解している。③④⑤	住民の生活について、産業の変化と関連付けながら、原因と対策、効果の面から多面的・多角的に考察し、表現している。③④⑤	近畿地方のよりよい社会の実現を視野に、人々の生活や産業の特色を、主体的に追究しようとしている。①②③⑤
中部地方 6	中部地方について、その地域的特色や地域の課題を理解する。	中部地方の三つの地域の産業の特色と変化を読み取るとともに、それぞれの自然環境の特色から異なる産業が発達したことを理解している。③④⑤	中部地方の三つの地域において、それぞれ異なる産業が発達・変化した背景について、多面的・多角的に考察し、表現している。③④⑤	産業の視点からみた中部地方の特色について、自然環境の課題の克服に関する人々の工夫・努力に関心をもちながら、主体的に追究しようとしている。①②③⑤
関東地方 6	関東地方について、その地域的特色や地域の課題を理解する。	関東地方の自然環境や産業の特色を、人口の集中との関わりに着目し、地図や統計、分布図などから読み取るとともに、人口の集中と都市圏の拡大に伴う課題を理解している。③④⑤	関東地方に人口が集中する理由を、第③次産業の発達のほか、他地域や海外との結び付き、自然環境の特色などに着目し、多面的・多角的に考察し、表現している。③④⑤	関東地方について、よりよい社会の実現を視野に、人口の集中から地域的特色を主体的に追究している。①②③⑤
東北地方 6	東北地方について、その地域的特色や地域の課題を理解する。	東北地方の自然環境や文化などの特色、産業の変化を読み取り、地域的特色や課題について理解している。③④⑤	東北地方の人々の生活や文化、産業の発達を多面的・多角的に考察している。③④⑤	東北地方について、自然環境や交通網の整備の観点から地域的特色を主体的に追究している。①②③⑤
北海道地方 6	北海道地方について、その地域的特色や地域の課題を理解する。	北海道地方の冷涼な気候の特色を理解し、自然環境を生かして発展させてきた産業の特色を理解している。③④⑤	冷涼な自然環境の影響を受ける人々の生活や産業の特色を、他地域との結び付きや厳しい自然環境を克服するための工夫などと関連付けて多面的・多角的に考察している。③④⑤	北海道地方について、よりよい社会の実現を視野に、冷涼な自然環境を生かした人々の生活や産業の特色や工夫に関心をもち、主体的に追究しようとしている。①②③⑤
地域の在り方 5	地域の実態や課題解決のための取組を理解する。	解決に向けて考察したことを適切に説明するとともに、地域の実態や課題解決の取組について理解している。③④⑤	地域の在り方を、地域の結び付きや地域の実態、持続可能性などに着目し、そこでみられる地理的な課題について多面的・多角的に考察している。③④⑤	地域の発展や持続可能な社会を目指すために、これからの地域の在り方について関心をもち、主体的に追究している。①②③⑤
開国と近代日本の歩み 21	開国とその影響、富国強兵・殖産興業政策、文明開化の風潮などを基に、明治維新によって近代国家の基礎が築かれて、人々の生活が大きく変化したことを理解する。(国際理解教育)	開国とその影響、富国強兵・殖産興業政策、文明開化の風潮などを基に、明治維新によって近代国家の基礎が築かれて、人々の生活が大きく変化したことを理解している。③④⑤	近代(前半)の日本と世界を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現している。③④⑤	近代(前半)の日本と世界について、よりよい社会の実現を視野に、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。①②③

- 主な評価方法  
①ペーパーテスト(小テスト・中間考査・期末考査)  
②単元ごとのまとめ  
③授業内で出題する課題  
④ノート【学習課題に対するまとめ】  
⑤提出物  
⑥学習姿勢【授業内での学びに対する振り返り、取り組み、自主学習】

授業の取組について	定期テスト前の取り組みについて	家庭学習の進め方について
<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業ノート(または授業プリント・單元シート)づくりを大切に活動してください。</li> <li>・積極的な発言心がけましょう。</li> </ul>	教科書、ノート、資料集、ワークなどの復習を大切にしてください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワーク、問題集を中心に進めましょう。</li> <li>・各時代や各単元ごとのまとめノートを作成しましょう。</li> <li>・定期テスト前・一週に学習するのではなく、毎日短時間でも机に向かい、家庭学習の習慣を身に付けられるようにしましょう。</li> </ul>



第8学年 男女保健体育科年間指導計画及び評価

年間合計時数 (107)

教科目標	趣旨	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価規準 (評価方法)				
単元名 時間数	単元目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1 学期	<p>体育理論 3</p> <p>陸上競技 (短距離・リレー) 8</p> <p>ダンス 8</p> <p>球技 (ネット型) 6</p>	<p>運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方について知っている。①②③④⑤</p> <p>特性や成り立ちなどを理解し、新しい課題をもって競争したり、記録に挑戦したりして、技能や記録を高める。①②③④⑤</p> <p>特性や成り立ちなどを理解し、その楽しさや喜びを味わいながら基礎・基本の動きを伸ばし、ゲームで活用することができる。①②③④⑤</p> <p>球技の特性に触れ、基礎的・基本的な動きを習得し、ゲームを通して積極的に楽しむことができる。</p>	<p>運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方について、課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに他者に伝えている。①②③④⑤</p> <p>課題の解決を目指すし、練習や競技の仕方を工夫し自己の考えを他者に伝えている。①②③④</p> <p>個人やチームの課題解決を目指し、ステップや動きを取り出し、よりよく踊るための方法を考えている。①②③④</p> <p>練習やゲームの仕方を工夫して、チームや個人の課題を解決するとともに、自己や仲間の考えたことを伝えている。①②③④</p>	<p>運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方についての学習に積極的に取り組もうとしている。①②③④</p> <p>協力して学習を進め、公正な態度で、健康・安全に留意した活動をしている。①②③④</p> <p>踊りの由来に関心をもち、協力してみんなで一緒に踊る楽しさを味わい、積極的に取り組もうとしている。①②③④</p> <p>チームにおいての自己の役割を自覚し、責任を果たしながら安全に留意してゲームや練習に取り組んでいる。①②③④</p>
2 学期	<p>陸上競技 (ハードル・高・幅) 8</p> <p>球技 (ゴール型) 9</p> <p>水泳 10</p> <p>武道 (剣道) 9</p>	<p>練習を工夫して記録を伸ばし、新しい課題を取り入れながら、積極的に技能向上や競争を楽しむことができる。</p> <p>球技の特性に触れ、基礎的・基本的な動きを習得し、ゲームを通して積極的に楽しむことができる。</p> <p>初歩的な泳法から、より長くしかも速く泳げる泳法を身に付けることができる。</p> <p>相手の動きに応じた攻防を工夫して、積極的に取り組むことができる。</p>	<p>課題の解決を目指すし、練習や競技の仕方を工夫し自己の考えを他者に伝えている。①②③④</p> <p>練習やゲームの仕方を工夫して、チームや個人の課題を解決するとともに、自己や仲間の考えたことを伝えている。①②③④</p> <p>課題の解決を目指すし、練習や競技の仕方を工夫し自己の考えを他者に伝えている。①②③④</p> <p>自己の課題解決を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを伝えている。①②③④</p>	<p>協力して学習を進め、公正な態度で、健康・安全に留意した活動をしている。①②③④</p> <p>仲間の良さを認め、相手を尊重して練習や試合に自主的・意欲的に取り組む。①②③④</p> <p>協力して学習を進め、公正な態度で、健康・安全に留意した活動をしている。①②③④</p> <p>チームにおいての自己の役割を自覚し、責任を果たしながら安全に留意してゲームや練習に取り組んでいる。①②③④</p>
3 学期	<p>陸上競技 (長距離走) 8</p> <p>球技 (ベースボール型) 8</p> <p>器械運動 8</p> <p>球技 (ゴール型) 8</p> <p>体つくり運動 7</p> <p>☆保健分野 10</p>	<p>練習を工夫して記録を伸ばし、新しい課題を取り入れながら、積極的に技能向上や競争を楽しむことができる。</p> <p>球技の特性に触れ、基礎的・基本的な動きを習得し、ゲームを通して積極的に楽しむことができる。</p> <p>新しい技を組み入れながら、技の連続や組み合わせに挑戦し、技の出来栄を高めることができる。</p> <p>球技の特性に触れ、基礎的・基本的な動きを習得し、ゲームを通して積極的に楽しむことができる。</p> <p>協力して、楽しく運動の心地よさをあじや動きを持続する能力を中心に総合的に自己の体力を高めよう。</p> <p>個人生活における健康・安全について理解し、自他の課題を発見、よりよい解決に向けて思考・判断し、明るく豊かな生活を営む態度を身に付けることができる。</p>	<p>課題の解決を目指すし、練習や競技の仕方を工夫し自己の考えを他者に伝えている。①②③④</p> <p>練習やゲームの仕方を工夫して、チームや個人の課題を解決するとともに、自己や仲間の考えたことを伝えている。①②③④</p> <p>自己の課題解決を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを伝えている。①②③④</p> <p>練習やゲームの仕方を工夫して、チームや個人の課題を解決するとともに、自己や仲間の考えたことを伝えている。①②③④</p> <p>自己の課題解決を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを伝えている。①②③④</p> <p>健康な生活と疾病の予防について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。①②③④⑤</p>	<p>協力して学習を進め、公正な態度で、健康・安全に留意した活動をしている。①②③④</p> <p>チームにおいての自己の役割を自覚し、責任を果たしながら安全に留意してゲームや練習に取り組んでいる。①②③④</p> <p>教えあったり、安全に注意し合ったり、協力して運動に取り組んでいる。①②③④</p> <p>チームにおいての自己の役割を自覚し、責任を果たしながら安全に留意してゲームや練習に取り組んでいる。①②③④</p> <p>積極的に取り組み、仲間の学習を援助しようとする。一人一人の違いに応じた動きなどを認めている。①②③④</p> <p>健康な生活と疾病の予防についての学習に自主的に取り組もうとしている。①②③④</p>
共通				
<p>主な評価方法</p> <p>①学習姿勢【取り組み態度・活動の様子の観察】</p> <p>②話し合い活動【活動の様子の観察】</p>				
ア	授業の取組について	定期テスト前の取り組みについて	家庭学習の進め方	
ド	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業に集中し、先生の指示をしっかりと聞き、活動しましょう。</li> <li>大きな声やしっかりとした態度で対応しましょう。</li> <li>授業の流れを把握し、先を見通してキビキビ活動しましょう。</li> <li>仲間と協力し合って、気配り、心配りをして活動しましょう。</li> <li>言われたことを行うだけでなく、自分で考えて活動しましょう。</li> <li>疑問に思ったことは、調べたり、先生に質問しましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分でまとめた学習カードをしっかりと勉強しましょう。</li> <li>保健分野はキーワードを覚え、内容も理解しましょう。</li> <li>学習ノートの確認問題などしっかりとやっておきましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>予習として学習カードの作成をします。テスト前にまとめる時間を短縮できるように丁寧に作成しましょう。</li> <li>期末考査前は他の教科に力を入れたくなくがちなので、前もって学習しておくことをお勧めします。</li> </ul>	
バイ				
ス				

③学習ノート・カード【学習ノート・学習カード・ワークシート等の記述内容】

④パフォーマンス【レポート・発表・実技】

⑤ペーパーテスト【小テスト・期末考査】

第8学年 美術科年間指導計画及び評価

年間合計時数(36)

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを旨とする。		趣旨		知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
教科目標		趣旨		知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
1 学期	「名画の模写」 12	模写の手順、拡大転写の方法を習得する。 水彩画の基礎技法を学ぶ。 模写をするときにもその画家について知る。	拡大転写や模写の方法を理解している。 画家の作品から構図や配色、筆づかい、細部の描き方等を学び取り、表現に生かしている。 下描きから彩色、仕上げまでの制作の見直しを持って丁寧に作業している。 ①②③④⑤	自家の作品から受ける情感を読み取り、自分の作品に反映している。 自己の作品も客観的に判断し、参考作品から学んだことなどを生かしている。 ①②③	自然の造形や美術作品などの造形的な工よさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、機能性と洗練された美しさとの調和、美術の働きなどについて独自の、総合的に考えとともに、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	美術の創造活動の喜びを味わい主体的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組むこととしている。			
	西洋美術史(1) 1	西洋の美術の歴史に関心を持ち、よさや美しさを味わう。	西洋美術史の概要を把握している。 ⑤	作者の心情や意図、創造的な工夫について考え、見方や感じ方を深めている。 ①②	西洋の美術の歴史に関心を持ち、主体的に鑑賞し、よさや美しさを味わっている。 ①②				
	「ポスターの制作」(夏 季休暇課題) 1	視覚を通して伝えることの楽しさに関心を持ち、生活や社会の中でのデザインに関わりについて理解を深める。	意図が多のの人に伝わるように、ポスターカラーの特性を理解し、効果的に表現している。 ④	伝える目的や条件を元に、わかりやすさや美しさを意識してポスターの構想を練っている。 効果的なレイアウトや色彩の生かし方を考えている。 ①②	作品の意図について考察し、伝えることの楽しさに関心を持ち、内容を整理し、よりよく表現しようとしている。 ①②	作品の意図について考察し、伝えることの楽しさに関心を持ち、内容を整理し、よりよく表現しようとしている。 ①②			
2 学期	「等角投影による平面 構成」 10	抽象形による構成や立体感のある構成について学習する。	リズムやバランスなどの美的秩序を考えて、変化と統一のある平面構成をしている。 色彩による効果を十分に理解し、適切な絵の具の使い方をしている。 ①②③④⑤	色や形の組み立ての中から美的秩序を見いだし、平面構成のアイデアを練っている。 ①②③	構成の基本を学び、より美しい構成を持ったデザインを主体的に表現しようとしている。 ①②③				
	西洋美術史(2) 1	西洋の美術の歴史に関心を持ち、よさや美しさを味わう。	西洋美術史の概要を把握している。 ⑤	作者の心情や意図、創造的な工夫について考え、見方や感じ方を深めている。 ①②	西洋の美術の歴史に関心を持ち、主体的に鑑賞し、よさや美しさを味わっている。 ①②				
3 学期	木彫作品の表現の工夫 生活と美術 1	生活を美しく、心豊かにするデザインに関心を持ち、工芸作品への理解を深める。	木材の特性、木彫の基礎技法について理解している。 ⑤	用と美の調和や材料の特徴を生かしたよさを味わい、制作意図やアイデア、作品に込められた人々の思いを感じ取っている。 ①②	生活と美術の関わりについて考え、美しく、心豊かにするデザインに関心を持って、主体的に鑑賞している。 ①②				
	☆「木彫八角駒敷き」 10	木材の特性について知る。 生活を美しく、心豊かにするデザインに関心を持ち、工芸作品への理解を深める。	アイデアスケッチをもとに、使いやすさと造形的な美しさを追及して、適切に作業を進めている。 表現したい形に合わせて、使用する彫刻刀や彫り方を工夫して使い分けられている。 技法や表現の効果について理解し、表現に生かしている。 ①②③④⑤	参考作品や他の生徒作品の発想とデザインの面白さを味わい、実際の実用性についても考察している。 使いやすさと美しさをあわせ持つデザインを考えて構想を練っている。 ①②③	木彫作品について関心を持ち、木材の持つよさや美しさがより引き立つよう意欲的に作業している。 ①②③				
	西洋美術史(3) 1	西洋の美術の歴史に関心を持ち、よさや美しさを味わう。	西洋美術史の概要を把握している。 ⑤	作者の心情や意図、創造的な工夫について考え、見方や感じ方を深めている。 ①②	西洋の美術の歴史に関心を持ち、主体的に鑑賞し、よさや美しさを味わっている。 ①②				
主な評価方法 ①授業への取り組み方 ②アイデアスケッチ、小作品、ワークシート ③制作の過程									
アドバイス	授業の取組について	授業で説明をしっかり聞きましょう。 毎回、自分の進み具合に応じた持ち物の確認をして、忘れ物のないようしましょう。 準備を手早く済ませ、制作の時間を確保しましょう。 全員が集中して作業できるように静かに行動しましょう。 テキパキと行動し、まわりを気づかずに、きちんと片付けましょう。	定期テスト前の取り組みについて	授業で説明されたことをしっかりと復習しましょう。 実技テストは、前もって練習しておきましょう。 テスト範囲でわからないことや質問がある場合は、早めに先生に聞きに行きましょう。	家庭学習の進め方について	美術は、いつでもアイデアや題材を発見するチャンスがあります。美しい、いいな、と感じたらすぐにメモやスケッチを取っておくと制作のヒントになります。 描写力は、練習によって上達していきます。日ごろから短時間(5分でも)でよいので、集中して、よく観察して描くことをおすすめします。			

教科目標	趣旨	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1 学期	<p>技術の見方・考え方を働かせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、技術によってよりよい生活や持続可能な社会の構築する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1)生活や社会で利用されている材料、加工、生物育成、エネルギー変換及び情報の技術についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技術を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解を深める。</p> <p>(2)生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、製作図等に表現し、試作等を通じて具体化し、実践を評価・改善するなど、課題を解決する力を養う。</p> <p>(3)よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。</p>	<p>生活や社会で利用されている技術について理解している。技術と生活や社会、環境との関わりについて理解している。</p>	<p>思考・判断・表現</p> <p>生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p>	<p>主体的に学習に取り組む態度</p> <p>よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、技術を工夫し創造しようとしている。</p>
評価規準（評価方法）				
単元名	単元目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
木材加工による作品製作 4	安全・適切な製作、検査・点検等について理解し、製作の過程や結果の評価、改善及び修正について考えることができるようになる。	安全・適切な製作や検査・点検等ができる技能を身に付けている。	製作の過程や結果の評価、改善及び修正について考えている。	
生活や社会を支える生物育成の技術 3	生物の成長などの原理・法則と基礎的な技術の仕組みについて理解し、技術に込められた問題工夫について考えることができるようになる。	育成する生物の成長、生態の特性等の原理・法則と、育成環境の調節方法等の基礎的な技術の仕組みについて理解している。	生物育成の技術に込められた問題解決の工夫について考えている。	主体的に生物育成の技術について考え、理解しようとしている。
生物育成の技術による問題解決 2	安全・適切な栽培又は飼育、検査などについて理解し、問題の発見と課題の設定、育成環境の調節方法の構想と育成計画、栽培又は飼育の過程や結果の評価、改善及び修正について考えることができるようになる。	安全・適切な栽培又は飼育、検査等ができる技能を身に付けている。	問題を見いだして課題を設定し、育成環境の調節方法を構想して育成計画を立てるとともに、栽培又は飼育の過程や結果の評価、改善及び修正について考えている。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりしようとしている。
社会の発展と生物育成の技術 3	生活や社会、環境との関わりを踏まえ、技術の概念について理解し、技術の評価、選択と管理、運用と応用について考えることができるようになる。	生活や社会、環境との関わりを踏まえて、生物育成の技術の概念を理解している。	生物育成の技術を評価し、適切な選択と管理・運用の在り方や、新たな発想に基づき改良と応用について考える。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生物育成の技術を工夫し創造しようとしている。
生活や社会を支えるエネルギー変換の技術 4	電気、運動、熱の特性等の原理・法則と基礎的な技術の仕組みについて理解し、技術に込められた問題解決の工夫について考えることができるようになる。	電気、運動、熱の特性等の原理・法則と、エネルギー変換の変換や伝達等に関わる基礎的な技術の仕組み及び保守点検の必要性について理解している。	エネルギー変換の技術に込められた問題解決の工夫について考えている。	主体的にエネルギー変換の技術について考え、理解しようとしている。
電気回路の制作 8	安全・適切な製作、実装、点検、調整などを理解し、問題の発見と課題の設定、電気回路の構想と設計の具体化、制作の過程や結果の評価、改善及び修正について考えることができるようになる。	安全・適切な製作、実装、点検及び調整等ができる技能を身に付けている。	問題を見いだして課題を設定し、電気回路又は力学的な機構等を構想して設計を具体化するとともに、製作の過程や結果の評価、改善及び修正について考えている。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりしようとしている。
社会の発展とエネルギー変換の技術 4	生活や社会、環境との関わりを踏まえ、技術の概念について理解し、技術の評価、選択と管理、運用と応用について考えることができるようになる。	生活や社会、環境との関わりを踏まえて、エネルギー変換の技術の概念を理解している。	エネルギー変換の技術を評価し、適切な選択と管理・運用の在り方や、新たな発想に基づき改良と応用について考えている。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、エネルギー変換の技術を工夫し創造しようとしている。
情報の技術の原理・法則と仕組み 8	情報の表現の特性等の原理・法則と基礎的な技術の仕組みについて理解し、技術に込められた問題解決の工夫について考えることができるようになる。	情報の表現、記録、計算、通信の特性等の原理・法則と、情報のデジタル化や処理の自動化、システム化、情報セキュリティ等に関わる基礎的な技術の仕組み及び情報モラルの必要性について理解している。	情報の技術に込められた問題解決の工夫について考えている。	主体的に情報の技術について考え、理解しようとしている。
主な評価方法 ①学びに向かう態度【授業内での目標設定、取り組み、反省、発表等】 ②パフォーマンス【実技・製作物】				
アドバイス	授業の取組について	定期テスト前の取り組みについて	家庭学習の進め方について	
	<p>○集中して、授業を聞き、授業内で理解できるように心がけましょう。</p> <p>○製作は、作業工程を確認し、自分の設定した目標に向けて取り組み、毎時の振り返りを行いましょう。</p> <p>○授業の中に、分からなかったことや疑問に思ったことは、チェックをしておきましょう。</p>	<p>○教科書やワークシート等を活用してこれまでの学習を振り返りましょう。</p> <p>○単純な知識理解を問う問題以外にも、応用力を問う問題も出題します。授業で学習した内容について、日常生活と結び付けて考える準備をしておきましょう。</p> <p>○教科書を読み直し、内容を自分で説明できるようにしましょう。</p>	<p>○教科書やワークシート、技術家庭ノートを振り返り学習を積み重ねましょう。</p> <p>○教科書単体で学習を進めようとするのではなく、他の教科との関連性に着目して理解するよう心掛けることで、深い学びを表現できるようにしましょう。</p>	

③提出物【技術ノート、課題スライド等】  
④ペーパーテスト【小テスト、定期考査等】

趣旨		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を次の通り育成することを旨とする。</p> <p>(1) 家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技術を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。</p> <p>(3) 自分と家族、家庭生活と地域との関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。</p>		<p>家族・家庭の基本的な機能について理解を深め、生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて理解しているとともに、それらに係る技術を身に付けている。</p>	<p>これからの生活を展望し、家族・家庭や地域における生活の中から問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p>	<p>家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。</p>
評価規準（評価方法）				
単元名 時間数	単元目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1 学期	<p>私たちの消費生活 3</p> <p>消費者トラブルとその対応策について理解できる。</p> <p>食事の役割 2</p> <p>栄養素ってなんだ 2</p> <p>なにをどれくらい食べればよいか 2</p> <p>バランスの良い献立作り方 2</p>	<p>自分や家族の消費生活を振り返り、多くの消費行動に気づくことができる。①②⑤</p> <p>消費者トラブルを未然に防いだり解決する方法を考え、工夫できる。①②⑤</p> <p>食事をすすめる理由を理解し食事の役割がわかる。①②⑤</p> <p>五大栄養素とその特徴を理解し、併せて水の働きがわかる。①②⑤</p> <p>6つの食品群を理解し、中学生に必要な栄養がわかる。①②⑤</p>	<p>未成年の契約について理解を深め生活に取り入れ実践しようとしている。①②⑤</p> <p>悪質商法などを調べ、理解し、未然に防ぐ工夫をしようとしている。①②③④⑤</p> <p>栄養の働きを調べ、自分の食生活を振り返り改善したりして生活を実践しようとしている。①②⑤</p>	<p>未成年の契約について理解を深め生活に取り入れ実践しようとしている。①②⑤</p> <p>悪質商法などを調べ、理解し、未然に防ぐ工夫をしようとしている。①②③④⑤</p> <p>栄養の働きを調べ、自分の食生活を振り返り改善したりして生活を実践しようとしている。①②⑤</p>
2 学期	<p>バランスの良い献立作り方 2</p> <p>食品の選択と購入 2</p> <p>生鮮食品の特徴 2</p> <p>加工食品の特徴 2</p> <p>食品の保存と食中毒 2</p>	<p>献立の必要性と手順が理解できる。①②⑤</p> <p>用途に応じた食品を考え、適切に選択できる。①②⑤</p> <p>生鮮食品の特徴や日本の四季の旬の食材を理解できる。①②⑤</p> <p>加工食品の特徴や表示の内容について理解できる。①②⑤</p> <p>食品の保存方法と食中毒について理解できる。①②⑤</p>	<p>安全で健康な食生活を送るための課題解決を論理的に表現している。①②⑤</p> <p>安全で衛生的に調理をする工夫を身に付けている。①②③</p> <p>健康で文化的な食生活を送るための問題を見いだして課題解決を論理的に表現している。①②⑤</p>	<p>中学生に必要な食品の種類と概量を踏まえ、工夫して1日分の献立を作成しようとしている。①②③④⑤</p> <p>旬の食材を調べ、日常の食生活に取り入れ実践しようとしている。①②③④⑤</p> <p>細菌を増殖させない生活を実践しようとしている。①②③</p>
3 学期	<p>日常食の調理 8</p> <p>持続可能な食生活を指して 1</p>	<p>計画に沿って、適切に調理をすることができ</p> <p>持続可能な食生活を送るために大切なことをまとめることができる。①②⑤</p>	<p>安全で衛生的に調理をする工夫を身に付けている。①②③</p> <p>健康で文化的な食生活を送るための問題を見いだして課題解決を論理的に表現している。①②⑤</p>	<p>細菌を増殖させない生活を実践しようとしている。①②③</p>
通年	<p>日常生活を豊かにするために 5</p>	<p>作り方の手順を理解することができ</p> <p>日常生活を豊かにする布作品をつくる。</p>	<p>手作りの作品を通して生活を豊かにする表現方法を工夫している。①②③④</p>	<p>日常生活を豊かにするために必要な食品の種類と概量を踏まえ、工夫して1日分の献立を作成しようとしている。①②③④⑤</p> <p>旬の食材を調べ、日常の食生活に取り入れ実践しようとしている。①②③④⑤</p> <p>細菌を増殖させない生活を実践しようとしている。①②③</p>
<p>主な評価方法</p> <p>①学習姿勢</p> <p>②技術家庭ノートの記事及び提出</p> <p>③作品の進捗と進捗表の記録(期末考査)</p>				
アドバイス		<p>定期テスト前の取り組みについて</p> <p>教科書と技術家庭ノートを用いてまとめ直し、見直しながら勉強しましょう。</p>	<p>家庭学習の進め方について</p> <p>宿題や調べ学習を中心にしよう。指示に従って提出に備えて準備しましょう。</p>	